

論文審査の要旨  
Summary of Dissertation Review

博士の専攻分野の名称 Degree	博士 (学術)	氏名 Author	SYDAVONG THIPTAIYA
学位授与の要件	学位規則第4条第①・2項該当		
論文題目 Title of Dissertation Research on Low Enrollment of Community-based Health Insurance Scheme: A Case Study of Rural Households in Savannakhet Province, Lao People's Democratic Republic			
論文審査担当者 Dissertation Committee Member			
主査 Committee Chair	広島大学大学院国際協力研究科准教授 後藤大策	印 Seal	
審査委員 Committee	広島大学大学院国際協力研究科教授 金子慎治		
審査委員 Committee	広島大学大学院国際協力研究科教授 市橋勝		
審査委員 Committee	広島大学大学院国際協力研究科教授 吉田雄一朗		
審査委員 Committee	東京大学社会科学研究所准教授 川田恵介		
〔論文審査の要旨〕 Summary of Dissertation Review			
<p>ラオスでは、健康問題を抱える貧困層は農村に分布しており、その数は国民の過半数を占める。本研究は、ラオスの農村家計 580 世帯を対象に家計調査とフィールド経済実験を行い、コミュニティベースの健康保険制度 (Community-based Health Insurance: CBHI) への加入状況が、農村家計の厚生や生産性に対してどのような影響を持つのか、農村家計は CBHI 制度を特徴付ける各属性要素 (健康保険の各適用区分) に対してどのような選好を持っているのか、農村家計の健康保険加入行動とリスク選好との関係について明らかにし、加入率が低い要因とその解決策を提示することを主なテーマとした開発経済分野の実証研究である。本研究は途上国貧困層の健康問題に対して、独自調査に基づいた実証研究により政策的含意を導く開発政策研究として新規性、有用性を持つ。</p> <p>論文は全 6 章で構成されている。第 1 章では序論として研究の背景と学術的動機を説明し、既存研究レビューを踏まえた研究目的の設定を行っている。第 2 章では研究対象地域の説明を行い、実施した家計調査のサンプリング手法とフィールド経済実験手法の詳細についてまとめている。第 3 章では、各家計の保険加入の傾向スコアの逆数をウエイトに用いる処置群と統制群間の調整手法 (Inverse Probability Treatment Weight: IPTW) を適用し、CBHI 制度への加入が農村家計の厚生や生産性へ与える影響を分析した。ここでは CBHI 制度への加入が家計の農業生産性を高めることが示された。第 4 章では、フィールド経済実験によって顕示された家計のリスク選好が、家計の CBHI 制度への加入行動とどのような関係にあるのかが分析された。ここでは大きな損失を出す小さなリスクを過大評価しがちな (確率に対してより非線形に反応する) 家計ほど CBHI へ加入しがちであり、CBHI への加入後、利益に対してリスク回避的な (より堅実的な) 家計ほど脱退しがちであることが示された。第 5 章では無作為化コンジョイント選択実験を用いて、制度を構成する保険適用範囲の潜在需要を評価し、CBHI 制度の改善の指針を得た。ここでは農村から病院までの交通費を保険でカバーすることで、保険の加入率を大幅に改善できることが示された。第 6 章で全体の分析結果から得られた知見をまとめ、現在の健康保険政策が一定の妥当性と効果を有しているものの、さらなる改善の余地があることが指摘された。</p> <p>なお、これまでに本論文に関連して学術論文 2 編が公刊され、さらにもう 1 編が国際誌で査読中である。以上、審査の結果、本論文の著者は博士 (学術) を授与される十分な資格があるものと認められる。</p>			